平成２３年度
コンピュータサービス技能評価試験（ＰＣドライビング部門）
試　験　問　題　概　要

１．試験全般について

１－１　試験の構成

カテゴリー名	ユニット名	適用試験	
		実技試験	筆記試験
Ａ．ＯＳの操作スキル	１．ﾊﾟｿｺﾝの起動・終了の仕組みとその操作		●
	２．汎用ｿﾌﾄｳｪｱの起動・終了の仕組みとその操作	●	
	３．電子化ﾃﾞｰﾀとその利用	●	
	４．ＯＳの運用・操作	●	
	５．ＯＳのﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑの操作	●	
Ｂ．ソフト共通機能の活用スキル	１．ＯＳ上のｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ･ｿﾌﾄｳｪｱにおける共通操作	●	
	２．一般的なﾊｰﾄﾞｳｪｱの活用		●
	３．一般的なｿﾌﾄｳｪｱの活用		●
	４．ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ･ｿﾌﾄｳｪｱの活用	●	
	５．ﾊｰﾄﾞｳｪｱ及びｿﾌﾄｳｪｱの入手・設定・保守		●
Ｃ．ネットワークの活用スキル	１．ﾊﾟｿｺﾝで利用するﾈｯﾄﾜｰｸの基礎		●
	２．LANの活用		●
	３．Web ﾌﾞﾗｳｻﾞ の活用	●	
	４．電子ﾒｰﾙ・ﾒｰﾗｰの活用	●	
	５．ｲﾝﾀｰﾈｯﾄの活用		●

（注）１．試験の実施単位は１ユニットごとで、１ユニットはそれぞれ５課題で構成されている。
　　　２．１ユニットの試験時間は、30分とする。
　　　３．１ユニットは100点満点で、得点法により採点される。

１－２　受験に当たっての注意事項

(1) 受験申請はユニット単位で行い、自由に組み合わせて受験できる。

(2) 試験結果については、次により提供される。

ア．受験のたびごと
受験ユニットの得点一覧を示す「ユニット別試験結果証明書」が「無料」で交付される。

イ．次に示す証明書等の交付を希望する場合には、「最初の受験日を起算日とした２６箇月後の１日前」までに「所定基準」を満たし、申請すること。

交付を希望する証明書等	所定基準	手数料
カテゴリー取得証明書	１カテゴリー内において、全てのユニットに関し、80点以上の得点を獲得	２，０００円
合　格　証　書	全てのカテゴリーにおいて、全てのユニットに関し、80点以上の得点を獲得	無　料

２．試験実施日について

試験実施日及び開始時間については、事前に試験委員から指示がある。

３．試験の概要と試験時間について

(1) 実技試験

カテゴリー名	ユニット名	試　験　の　概　要			解答方法（後述参照）		試験時間
		課題NO	課　題　名	試　験　の　概　要	仕様に基づく操作	所定の表示内容の入力	
A．ＯＳの操作スキル	2. 汎用ソフトウェアの起動・終了の仕組みとその操作	1	プログラムの起動及び稼動状況の確認	２種類のプログラムを起動させ、各プログラムが稼働していることを確認する。	●		30 分
		2	拡張子によるファイルの種類の確認	拡張子により、ファイルの種類を確認する。		●	
		3	ショートカットの登録	ショートカットを登録する。	●		
		4	ショートカット・キーの割当て	指定した１種類のプログラムに対し、起動させるためのショートカット・キーの割当てを行う。	●		
		5	プログラムの強制終了	起動した１種類のプログラムを強制終了させる。	●		
	3. 電子化データとその利用	1	フォルダ及びファイルのサイズ確認	指定されたフォルダ及びファイルの各サイズを確認する。		●	30 分
		2	パソコンの仕様確認	試験に使用しているパソコンの仕様を確認する。		●	
		3	キャラクタデータの表示変換	バイナリエディタを使用して､16 進数のデータを10 進数に表示変換する。		●	
		4	色データの情報確認	指示されたウィンドウの色データの情報を確認する。		●	
		5	プログラムファイルの実行設定	10 個のファイルの中からプログラムファイルであるものを１個選び出し、Windows 上で実行できるように設定する。	●		
	4. ＯＳの運用・操作	1	日本語 IME によるコード確認	日本語 IME を活用して、２種類のコードを確認する。		●	30 分
		2	日本語 IME による入力操作	日本語 IME を活用して、４種類の入力モードによる入力操作を行う。	●		
		3	フォルダオプションの設定	コントロールパネルを使用して、フォルダオプションの設定を行う。	●		
		4	フォントの追加	コントロールパネルを使用して、指定されたフォントの追加を行う。	●		
		5	プログラムの削除と追加	コントロールパネルを使用して、指定されたプログラムの削除と追加の操作を行う。	●		
	5. ＯＳのファイルシステムの操作	1	ファイルの作成・複写・移動・削除	ファイルに関する作成・複写・移動・削除を行う。	●		30 分
		2	フォルダの作成・複写・移動・削除	フォルダに関する作成・複写・移動・削除を行う。	●		
		3	ファイルの検索	ファイルの検索を行う。		●	
		4	フォルダ及びファイルの属性変更	フォルダ及びファイルの属性を変更する。	●		
		5	ファイルのバージョン情報確認	ファイルのバージョンに関する情報を確認する。		●	

カテゴリー名	ユニット名	試験の概要			解答方法（後述参照）		試験時間
		課題NO	課題名	試験の概要	仕様に基づく操作	所定の表示内容の入力	
B．ソフト共通機能の活用スキル	1．ＯＳのアプリケーション・ソフトウェアにおける共通操作	1	ウィンドウの表示操作	指示されたウィンドウの表示操作を行う。	●		30分
		2	ファイルの読込み及び保存	指定されたファイルを読み込み、編集後に指定されたフォルダ内へ保存する。	●		
		3	ヘルプ機能の利用	ヘルプ機能を利用して、キーワード検索を行った当該情報を確認する。	●		
		4	クリップボード活用によるイメージデータの編集	イメージデータの編集を行う。	●		
		5	クリップボード活用によるテキストデータの編集	テキストデータの編集を行う。	●		
	4．ユーティリティ・ソフトウェアの活用	1	ユーティリティによるファイルの圧縮・分割	ユーティリティを使用して、ファイルの圧縮・分割を行う。	●		30分
		2	ユーティリティによる動画ファイルの形式変換	ユーティリティを使用して、動画ファイルの形式を変換する。	●		
		3	ユーティリティによる静止画ファイルの形式変換	ユーティリティを使用して、静止画ファイルの形式を変換する。	●		
		4	ユーティリティによるテキストファイルの比較	ユーティリティを使用して、２つのテキストファイルの相違を比較する。		●	
		5	ユーティリティによるフォルダのバックアップ	ユーティリティを使用して、フォルダのバックアップ操作を行う。	●		
C．ネットワークの活用スキル	3．Ｗｅｂブラウザの活用	1	Webページの更新確認	指定されたWebページへアクセスし、当該ページの最新情報を確認する。		●	30分
		2	リンクの活用	指定されたリンク先のWebページを開き、指定された情報を検索する。		●	
		3	Webブラウザの「お気に入り」の整理	Webブラウザの「お気に入り」において、登録された情報を整理するとともに、指定された情報をインポートする。	●		
		4	エンコード操作	文字化けしたWebページの情報を正しく表示する。		●	
		5	Web ページにおける画像保存	Webページにおける画像保存を行う。	●		
	4．電子メール・メーラーの活用	1	メーラーの設定	メーラーが使用できるように、設定操作を行う。	●		30分
		2	メールの送信	メールの送信操作を行う。	●		
		3	メールの返信	メールの返信操作を行う。	●		
		4	メールの転送	メールの転送操作を行う。	●		
		5	メールの受信エラーへの対応	メールの受信エラーに対する操作を行う。	●		

(2) 筆記試験

カテゴリー名	ユニット名	試験の概要 (空欄文字挿入方式、多肢選択方式等により、以下の内容について問う)	解答方法 (後述参照)	試験時間
A． ＯＳの 操作スキル	１．パソコンの起動・終了の仕組みとその操作	１．ＯＳ起動までの仕組みについて ２．ＯＳの起動及び終了の仕組みについて ３．パソコンの起動と終了の操作について ４．パソコンの起動・終了時におけるシステム障害・診断について	解答欄への該当記号の入力	30 分
B． ソフト 共通機能 の活用スキル	２．一般的なハードウェアの活用	１．パソコン本体の仕様について ２．パソコンの種別について ３．周辺装置について		30 分
	３．一般的なソフトウェアの活用	１.入力装置と連携してパソコンへデータを取り込むソフトウェアについて ２．パソコン内における電子化データ加工用ソフトウェアについて ３．出力装置と連携してパソコンからデータを出力するソフトウェアについて ４．情報管理用及びデータ保存用のソフトウェアについて		30 分
	５．ハードウェア及びソフトウェアの入手・設定・保守	１．入手について ２．設定について ３．保守について		30 分
C． ネットワークの活用スキル	１．パソコンで利用するネットワークの基礎	１．ネットワークの種別及び接続機器について ２．インターネットの接続契約形態について ３．ＴＣＰ／ＩＰプロトコルについて ４．インターネットサービスプロトコル及びサーバの役割について ５．インターネット網について		30 分
	２．ＬＡＮの活用	１.ＬＡＮを活用したパソコンのメリットについて ２.ＬＡＮを活用したパソコンのリスクについて		30 分
	５.インターネットの活用	１．情報収集について ２．ビジネスコンテンツについて ３．インターネットのフリーサービスについて ４．情報セキュリティについて ５．情報モラルについて		30 分

４．試験の実施方法について

実技試験及び筆記試験とも、専用の「試験実施ソフト」により、すべてパソコン上で行われる。

５．事前練習の方法について

⑴　事前練習問題の活用

ア．中央職業能力開発協会のホームページ（コンピュータサービス技能評価試験）に、次に示すものが掲載されているので、ダウンロードして活用すること。

①　実技試験のユニット別練習問題（本番の試験と同等のレベルのもの）

②　筆記試験の問題・解答のサンプル

イ．本番の試験は、専用の「試験実施ソフト」により行われることから、その操作方法を巻末に示すので、参考とすること。

⑵　市販ＣＤの活用

ア．中央職業能力開発協会から、次に示すＣＤが販売されているので、活用すること。

商品名：コンピュータサービス技能評価試験 （ＰＣドライビング部門） 本番試験体験用ＣＤ　Ｖｅｒ．２ 定　価：１，０５０円（税込み）

イ．本番さながらの事前練習ができることを目的とすることから、次に示すものがパッケージングされている。

①　実技試験の全ユニットの練習問題

②　筆記試験の問題・解答サンプル

③　取扱説明書（本番で使用される「試験実施ソフト」の操作説明を含む）

ウ．問合わせ先

中央職業能力開発協会　能力開発支援部普及広報課

ＴＥＬ　０３－６７５８－２８３３　ＦＡＸ　０３－３３６５－２７１６

ＵＲＬ　ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｊａｖａｄａ．ｏｒ．ｊｐ

６．試験当日の注意事項

(1) 試験開始前関係

ア．この「試験問題概要」(本紙)は、試験当日、必ず持参すること。ただし、メモ書き等何も記入されていない状態であること。

イ．参考書(マニュアルを含む)等の試験会場への持込みは禁止する。

ウ．試験会場では、必ず携帯電話の電源を切ること。

エ．集合時刻は厳守すること。試験開始時刻の概ね２０分前から、試験に関する説明が始まる。

オ．試験実施に関する試験委員の指示には、必ず従って行動すること。

カ．服装等は、作業に支障のないものであること。

(2) 試験開始後関係

ア．受験に当たっては、後述の「試験用機材等」で指定した以外のものは使用できない。

イ．試験委員の指示には、必ず従うこと。
　なお、指示に従わないことにより、試験実施に支障が生じた場合には、「失格」となることがあるので、充分に注意すること。

ウ．「試験開始」の合図で始めること。

エ．課題の実施順序については、任意とする。
　ただし、一度終了したユニットは、再度やり直しはできないこと。

オ．　メモが必要な場合には、この「試験問題概要」(本紙)の余白又は裏面を使用すること。

カ．試験中においては、次の事項に注意すること。

(ｱ) 試験委員から指示がない限り、指定されたソフトウェアとフォルダ以外は使用しないこと。

(ｲ) 読みにくい文字等があった場合には、黙って手を挙げること。ただし、問題の内容、機器の操作方法、ソフトの内容に関する質問は受け付けない。

(ｳ) 手洗いに立ちたい場合には、黙って手を挙げ、試験委員の指示に従うこと。

(ｴ) 用具等の貸し借りや私語は禁止とする。

キ．試験用機材等は取扱いに注意し、損傷を与えないこと。

ク．「試験終了時刻」までに、要求された解答を行うこと。

ケ．「試験終了時刻」前に解答が完了し、試験を終える場合には、黙って手を挙げ、試験委員の指示に従うこと。

コ．「試験終了」の合図があったら、直ちに作業を止め、試験委員の指示に従うこと。

サ．持参した「試験問題概要」(本紙)は、各自で持ち帰ること。

７．試験用機材等

(1) 受験者が持参するもの

品　名	規　格　等	数　量	備　考
受験票		1	
試験問題概要	本　紙	1	メモ等の記入のないものを持参すること
筆記用具	鉛筆、消しゴム等	一式	シャープペンシルでも可

（注）持参するものは、上表に掲げるものに限る。

(2) 試験会場に準備されているもの

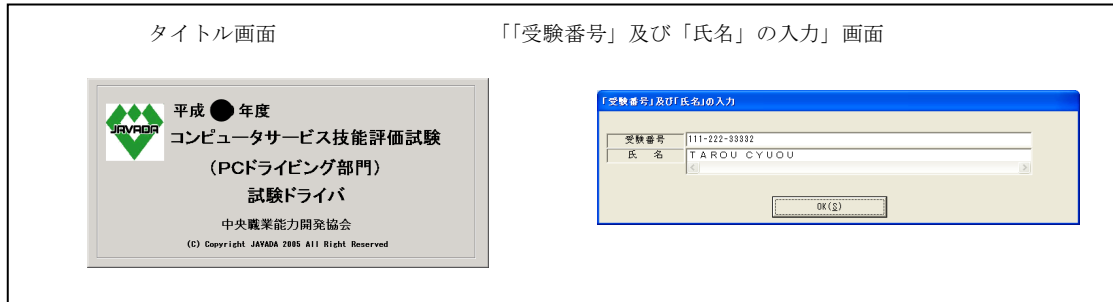
区分	品　名	規　格　等	数　量	備　考
ハード関　係	コンピュータ本体	ＯＳが正常に作動するもの	必要数	・受験者１名につき１ ・ｼｽﾃﾑとして正常に作動するもの ・操作説明書は含まない
	記憶装置	ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ装置	必要数	受験者１名につき１
	表示装置	ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	必要数	受験者１名につき１
	入力機器	・ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ及びﾏｳｽ ・ﾏｳｽはﾎｲｰﾙ又はｽｸﾛｰﾙﾎﾞﾀﾝ付き	必要数	受験者１名につき１
ソフト関　係	ＯＳ本体	・試験に適したもの ・ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝｿﾌﾄが正常に作動するもの	必要数	受験者１名につき１
	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝｿﾌﾄ等	試験に必要なもの	必要数	受験者１名につき一式
その他	机　等		必要数	
	椅　子		必要数	受験者１名につき１
	時　計		必要数	１会場（部屋)に１

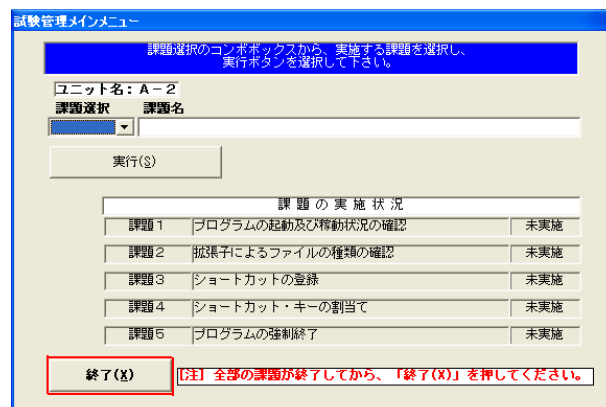
コンピュータサービス技能評価試験

（ＰＣドライビング部門）

「試験実施ソフト」操作概要

1．「実技試験」関係の操作

(1) ディスクトップに表示されている「ＰＣドライビング」アイコンを選択し、受験ユニットのショートカットをダブルクリックすること。
　次の左側に示すウィンドウが表示された後、その右側に示す「「受験番号」及び「氏名」の入力」ウィンドウが表示されるとともに、「受験番号」及び「氏名」が自動表示されるので、当該欄の入力文字を確認後、「OK(S)」を選択すること。

(2) 次に示す「実技試験開始注意事項」ウィンドウが表示されるので、内容を確認するとともに、試験委員の指示があるまで、このウィンドウで待機すること。
　また、試験委員から試験開始の合図があったら、画面左上の「試験開始(S)」を選択すること。

(3) 次に示す「試験管理メインメニュー」ウィンドウが表示されるので、この画面から実施する課題を選択すること。

(4)　各課題の選択方法

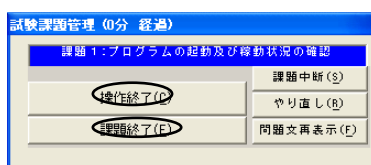
ア．課題の選択と終了

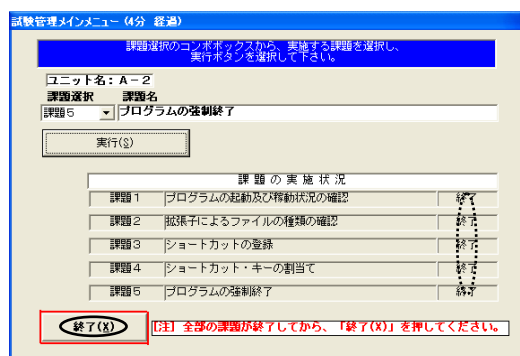
(ｱ) 課題の実施順序は任意である。

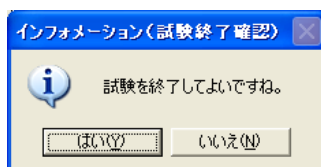
(ｲ) 「試験管理メインメニュー」ウィンドウの「課題選択」のコンボボックスから、実施する課題番号を選択した後、「実行(S)」を選択すること。

(ｳ) 確認の「インフォメーション(選択課題確認)」ボックスが表示されるので、内容を確認し、正しければ「はい(Y)」を選択すること。
　なお、誤りがある場合には「いいえ(N)」を選択し、再入力すること。

(ｴ) 「問題文」ウィンドウと「試験課題管理」ウィンドウが表示されたら、各課題の<仕様>に基づき解答すること。

(ｵ) 各課題が終了するごとに、「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択後、「課題終了(E)」を選択すること。

なお、「試験管理メインメニュー」ウィンドウにおける当該課題の表示が、「未実施」から「終了」に変わる。

(ｶ) 全部の課題が終了したら、「試験管理メインメニュー」ウィンドウにおける画面左下の「終了(X)」を選択すること。

(ｷ) 試験終了の確認

次に示す「試験終了確認」ウィンドウが表示されるので、試験を終了する場合には「はい(Y)」を選択すること。

イ．解答の方法

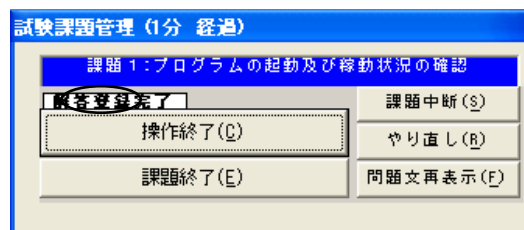
(ｱ) 解答方法の種類

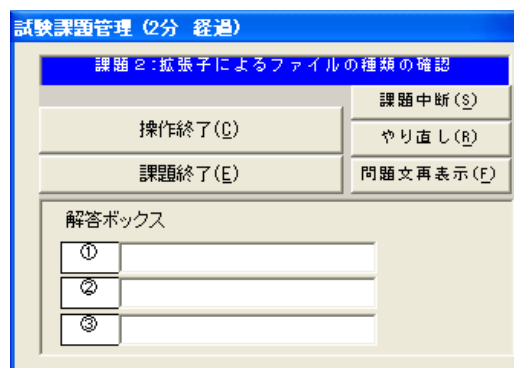
各課題の解答方法は、次のいずれかで、各課題のリード文に記載されている。

ａ．仕様に基づく操作　　　　b．所定の表示内容の入力

(ｲ) 種類別の解答方法

ａ．「仕様に基づく操作」の場合

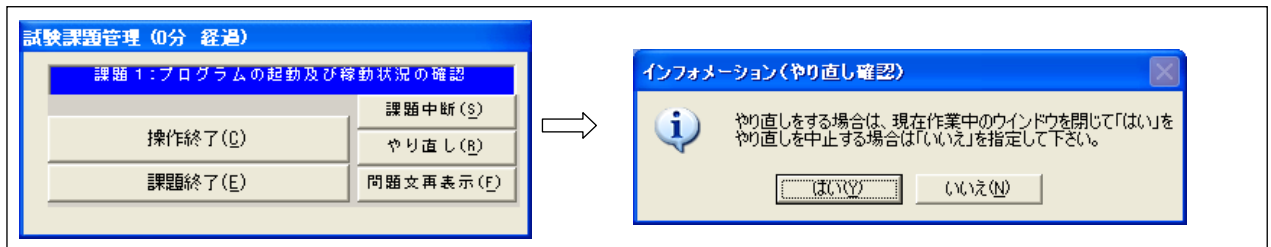
① 各課題の<仕様>に従って操作を行い、当該操作終了の時点で、「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択すること。
② 画面上には「解答登録完了」が表示され、解答として登録される。

ｂ．「所定の表示内容の入力」の場合

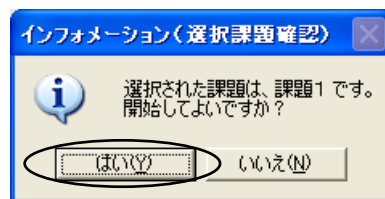
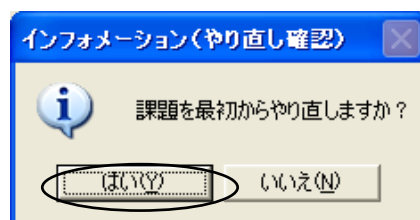
① 各課題の<仕様>に従って操作を行い、該当ウィンドウ内に表示された所定の内容を解答ボックスに入力した時点で、「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択すること。
② 画面上には「解答登録完了」の表示がされ、解答として登録される。

ウ．その他の操作

(ｱ) 課題の操作途中で、その課題を中断したい場合

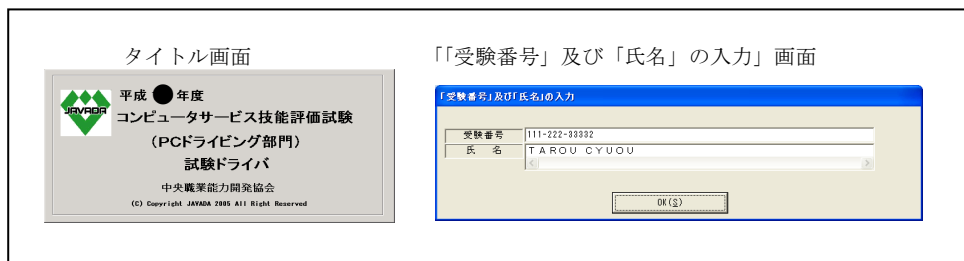
ａ．「試験課題管理」ウィンドウの「課題中断(S)」を選択すること。この操作により、「試験管理メインメニュー」ウィンドウにおける当該課題の表示が「中断」と表示される。
ｂ．保存される操作履歴については、課題の内容や操作状況により異なり、全く保存されない場合もあるので注意すること。

(ｲ) 課題の操作途中で、その課題を最初からやり直したい場合

ａ．現在作業中のウィンドウを閉じること。
ｂ．「試験管理メインメニュー」ウィンドウの「やり直し(R)」を選択すること。
ｃ．確認の「インフォーメーション(やり直し確認)」ボックスが表示されるので、「はい(Y)」選択すること。
　なお、それまでの操作履歴は全てクリアされ、「試験課題管理」ウィンドウに戻る。

(ｳ) 「課題終了(E)」又は「課題中断(S)」を選択した後、再度実施したい場合

ａ．「試験管理メインメニュー」ウィンドウの「課題選択」のコンボボックスから、実施する課題番号を選択した後、「実行(S)」ボタンを選択すること。
ｂ．次の「インフォメーション(選択課題確認)」ボックスが表示されるので、「はい(Y)」を選択すること。

ｃ．　続いて、次の「インフォメーション(やり直し確認)」ボックスが表示されので、
①　「はい(Y)」を選択すると、
　　それまでの操作履歴が全てクリアされ、最初からの開始状態となる。
②　「いいえ(N)」を選択すると、
　　「保存された前回の操作履歴」から引き続き操作ができる状態となる。

2．「筆記試験」関係の操作

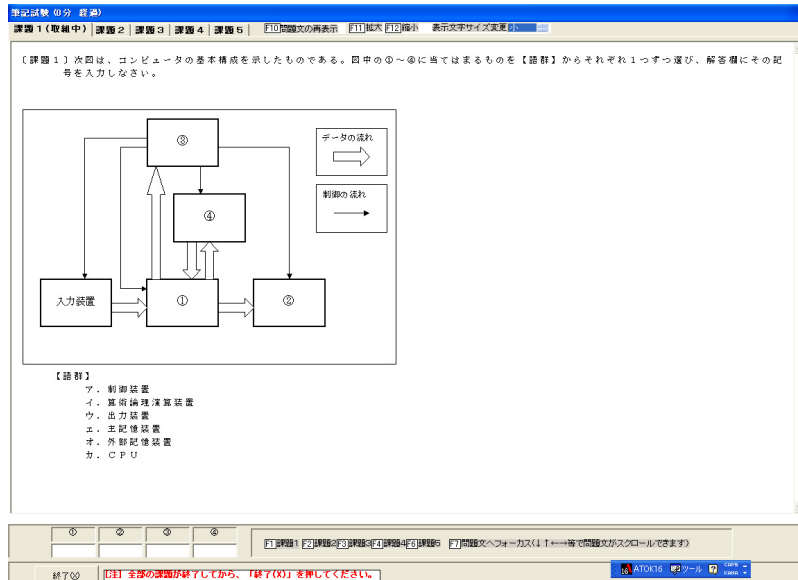
(1) ディスクトップに表示されている「ＰＣドライビング」アイコンを選択し、受験ユニットのショートカットをダブルクリックすること。

次の左側に示すウィンドウが表示された後、その右側に示す「「受験番号」及び「氏名」の入力」ウィンドウが表示されるとともに、「受験番号」及び「氏名」が自動表示されるので、当該欄の入力文字を確認後、「OK(S)」を選択すること。

(2) 次に示す「筆記試験開始注意事項」ウィンドウが表示されるので、内容を確認するとともに、試験委員の指示があるまで、このウィンドウで待機すること。

また、試験委員から試験開始の合図があったら、画面左上の「試験開始(S)」を選択すること。

(3)　各課題の選択方法

ア．課題の選択

(ｱ) 課題の実施順序は任意である。
(ｲ)「筆記試験」ウィンドウにおける画面左上の課題番号を選択して問題文を表示させ、画面下にある解答欄に該当する記号を入力すること。

イ．課題の終了

　全部の課題が終了したら、画面左下にある「終了(X)」を選択すること。次に示す「試験終了確認」ウィンドウが表示されるので、終了の場合は「はい(Y)」を選択すること。